

女性活躍推進のためのワーク・ライフ・バランス実現事業【大府市】

地域の実情と課題

- ・事業所における全従業員、正社員、主任・係長相当職の女性比率が国や県と比べて低い。(全事業所の合計による)
- ・国や県と比べて、残業時間は少なく、有給休暇取得率は高い状況にある。

目的・目標

- ・市内企業における、女性の活躍や長時間労働、ワーク・ライフ・バランスへの取組状況などの実態を把握する。
- ・企業における女性の活躍やワーク・ライフ・バランスへの取組を行うきっかけを作る。

事業の特徴

- ・実態の把握ができていなかった企業における女性の活躍や長時間労働、ワーク・ライフ・バランスへの取組状況などの実態を初めて把握する。
- ・多くの企業が参考になるように、企業規模や取組内容など多様なパネリストによるパネルディスカッションの実施

連携団体

共催：大府市雇用対策協議会
後援：愛知県、大府商工会議所

事業の効果

企業アンケートにより市内事業所の実態をある程度把握することができ、今後の施策の計画立案の参考とすることができる。シンポジウムでは、参加者アンケートにおいて、業務の効率化や効果的な仕事の進め方への取組を再認識したといった感想が多数あり、企業のワーク・ライフ・バランスへの取組のきっかけとなった。

今後の課題

女性活躍やワーク・ライフ・バランスの推進には、経営者や人事労務担当者等だけではなく、社員全体への意識改革や啓発、取組の推進となる働きかけが重要だと感じている。また、実際の取組に具体的にどう結び付けていくかも課題である。

事業の概要

①ワーク・ライフ・バランスなどに関する企業アンケート

【調査対象】 大府商工会議所の市内会員の1,616事業所

【調査時期】 平成28年7月1日～20日

【回答数】 157件(有効回答数150)

【調査内容】

- ・事業所の概要について
- ・働き方の見直し(残業削減、有給休暇取得促進)について
- ・女性の活躍について
- ・その他 全14問

【分析・報告書作成】 南山大学総合政策学部 水落正明 教授

②ワーク・ライフ・バランス推進シンポジウム

【日時】 平成29年1月25日(水) 午後1時30分～午後4時

【場所】 大府市役所多目的ホール

【内容】

第1部 基調講演

講師: 村木厚子氏(前厚生労働事務次官)

テーマ: 誰もが活躍できる働き方を目指して

第2部 パネルディスカッション

テーマ: ワーク・ライフ・バランスと女性が活躍できる企業について

パネリスト: 野村隆氏(千代田工業(株)代表取締役社長)

深谷啓治氏(シンセイ建設(株)代表取締役)

松浦信男氏(万協製薬(株)代表取締役社長)

【参加者】190人

